

PR対象国・地域	イタリア、フランス
海外にPRしたい観光資源や製品の名称（最大3つ）	①群馬県ふるさと工芸品 創作こけし

【①海外にPRしたい観光資源や製品の特徴】

一般的に「こけし」と言うと円筒形の胴体に丸い頭がついた細目の木人形を思い浮かべる方が多いはずですが、実はこけし業界ではこのこけし達を「伝統こけし」と分類します。

一方で、前橋で作られるこけしは「創作こけし」に分類されます。

創作こけしの特徴は伝統的なこけしのイメージにとらわれず、職人の創造性が形、色、表情に忠実に表れることです。



↑創作こけしは様々な形、色、大きさのものがあ、見ていると飽きません。

2021年には前橋市の友好都市であるイタリア・オルヴィエート市へ、コロナを共に乗り越えようという祈りを込めたこけしを贈呈しました。
職人の思いを込めたメッセージは国や言語を越え、こけしを通じて伝わっていきます。



↑前橋市国際交流名誉アドバイザーからオルヴィエート市長へ前橋のこけしを贈呈する様子。手渡しているこけしの題名は「祈り」です。

【製品の独自性について】

前橋で作られる創作こけしは明治期に職人がろくろ技術を前橋市に定着させ、戦後こけし製作に応用したことが起源とされ、
 ※、現在では群馬県ふるさと工芸品に指定されています。前橋市内ではこけし職人がそれぞれ工房を構えて日々切磋琢磨し、毎年開催される全群馬近代こけしコンクールでその成果を発表できる環境にあることから、他にはない独創的・印象的な作品が生まれます。

PR対象国・地域	イタリア、フランス
海外にPRしたい観光資源や製品の名称（最大3つ）	①群馬県ふるさと工芸品 創作こけし

【② 現在の海外への展開状況や課題】

創作こけしは和のテイストと創作性の融合が海外からも評価され、コロナ禍以前には購入者の多くが海外からのインターネット注文及び訪日観光客でした。

しかし、現在はコロナ禍の影響で訪日観光客が激減したため、インターネット経由での販路を整備し拡大していくことが喫緊の課題であると認識しています。

インターネット上でより多くの人々が創作こけしにリーチしやすい経路、実際に手に取らなくても魅力が伝わるアプローチ方法に変えていくことで、更に広い層に創作こけしの魅力を伝え、ファンを増やすことにつながっていくはずです。



↑現在前橋のこけしを扱うインターネット販売サイト(卯三郎こけし公式オンラインストア)。

【③海外展開に関するニーズ、コンテンツ制作・発信者に求める役割】

ターゲット国・地域に対し、職人の伝統的な技が生み出す創作こけしの魅力が強く伝わり、創作こけしや前橋市を知る入口となるPRを期待します。

日本的な美や技術力は外国から高く評価されることが多いですが、その魅力を伝えきるには文章や静止画、口コミなどに加え、映像コンテンツによる発信が必要であるという結論に至りました。

そこで、コンテンツ制作・発信者には映像コンテンツの作成に止まらず、これまで届きづらかったターゲット先にリーチしやすい発信媒体やイベント等を提案いただき、効果的な映像コンテンツの活用についてもご助力ご助言をいただきたいです。



←国内でも希少な産品として歴史を持つものの、国内外での知名度に改善の余地があります。

←効果的な発信を行うことで、訪日客や既に興味のある人だけでなく、全世界のコレクターや日本に興味のある人に認知される産品を目指します。